24 de Dezembro de 1920 No. 168　Noticias do Brazil　大正九年十二月廿四日　金曜日　第百六十八號

伯剌西爾時報

NOTICIAS DO BRAZIL
Publicado semanalmente
Rua Fagundes N. 16
Caixa Postal H
Tele. Central, 5695
S. Paulo, Brazil
Proprietario e editor
Seisaku Kuroishi
Assignaturas
por Anno 15$000
„ Semestre 8$000
„ Mez 1$500
„ Semana $500

家族制度の弊（下）

家族制度の弊を矯めて、個人主義に立直すには、其の根本方法としては、教育の力を俟ねばならぬことは勿論であるが、併し今日の如く我が國の教育が時代に遅れ、千篇一律今尚ほ戰國時代の忠臣義士や、家門中心の貴族崇拜を教えてゐるやうでは改造と云ふても到底急の間には合ひさうもないのである。

故に刻下の急務としては、吾々各自が自己の立場から、極めて公平に且つ詳細に自家廣告を爲すの傍ら、伯國の眞相と來伯の有利とを故國に報道することであるが、此の教方は學校教育の如く頭腦の根本から作り上ると云ふ譯には行かざるまでも、伯國を經濟上大に有望なる國とし、生活上愉快なる場所として渡航を望ましむるだけは出來得るのである。

だが熱心に伯國行き移植民の奬勵を計れる人の實話を聞くに『日本内地に於て伯國渡航を說く場合は、單に渡伯當事者たるべき青年男女を說得しただけでは未だ不充分である、何うしても一家の最高權を握る父母乃至祖父母を納得せしめざる限りは到底渡伯が實現されないのである、其の理由は如何に若い者が伯國の有望なるを諒解して渡伯を希望しても一度老父母が頭を横に振れば、萬事是が熄むからである。

或る時長野縣下に於て、學校の教場を借りて渡伯奬勵演說を爲したる際に、多數の青年男女は一場の演說に忽ち渡伯を思ひ立ち、是非最近の便船にて渡航の手續を爲し呉れとの申込が、タッタ一夜に總崩れとなつた滑稽事があるが、其の原因を取調べて見ると、其の村の有力なる老家長が伯國に毒蛇が居て人を咬み殺すと云ふことであるから、斯の如き所へは斷じて行つてはならぬと反對したからであると云ふことである。

故に伯國、否廣く海外に同胞を發展せしめやうとして、之が渡航を勸奬するには、同一場所に於て晝間青年男女に對する講演會を開くならば其の夜直ちに年寄連に對する講演會をも催ふして老若双方を納得せしむるに非ざれば、決して其の效果擧らず』と云ふことであつた、から吾々は我が同胞の海外發展には、自分一個の意思決定の外、家長又は老父母の承諾を得るに非ざれば、一寸の身動きもならぬ事情のあることを知る必要がある。

夫に世の中は知識の進歩と、交通の發達とで段々其の距離が縮少する上に、例の世界を股に懸けて活動する歐米人等は、近來又伯國に着目して、盛んに未開の富源を開拓するに努力してゐるのである、から若も我が國が今後尚ほ家族制度の夢から醒め得ずして、家族互ひに引つ引れつ極東の一孤島に居食の狀態を續けるならば、折角日本人歡迎の聲ある伯國で、白人と共同社會を作るべき機會を又々逸する譯になるのである。

併し我が國目下の狀態では、自發的に家族制度の夢から急に醒めやうとも思へぬから、吾々は幸ひに伯國に在るの地位を利用し、故國に向つて伯國發展の利益と幸福とを報道して以て、徒らに墳墓の地に居食するの馬鹿馬鹿しさを覺らしむべきである、而して有效に之を行ふには、在伯三萬五千の同胞が各自毎月一本以上の手紙を、或は老父母に、或は青年男女に、或は小供に書き送るにあるので、之を根氣能く一年續くれば其處に大なる效果あること疑ひなしであるから、此處數日にして迎へんとする、大正拾年の一月から皆一齊に之を實行して貰ひたいものである

手數料增徵收

△外務省の眞意を疑ふ▽

去る十七日、内田外務大臣から、當地總領事館宛の命令電報に據ると、諸證明手數料を非常に高く增徵することになつた、而して其の增徵の理由は如何にと、藤田總領事に質ねて見たが、何分電報のことゝて總領事にも其の意が解せぬと云ふことであつた。

▲一體手數料なるものは稅金とは其の性質を異にし、實際費用として懸り得る金高を徵收するものであるから急に其の率を引上て數倍とするなぞは亂暴である、若し伯國の金が下落する反比例に日本の諸經費が騰つたからと云ふのなら、從來の三分の一とか、倍とかに增加すれば可いのである。

▲然るに在留證明の二倍半は未だしものこと、呼寄證明の九倍以上は何所から割出したものか、更に其の意は何れ總領事も說明の勞を執らるゝだらうから、今は唯記して以て其の期を待つことにする。

新處世法（一）

增田義一

▲世に處するの意義

世の中と云へば自己以外に多數の人あることを意味して居る多數の人の間に立て事を行ひ業を營む以上は他人を疏外して自分のみ意の如く爲さんと欲することは到底出來ない。而して其世の中は進歩し變化するから、之に處するの心懸と方法も亦自ら進歩し變化する所無くてはならぬ時代は變遷し一般の思想も變化したるに之に順應することを知らざれば所謂時代錯誤に陷り、意外の失敗を招くことがある。昔佐藤一齋が『人の世を渡る旅行の如く然り、途に險夷あり、日に晴雨あり、畢竟避くるを得ず。唯だ宜しく嚴に隨ひ時に從ひて相緩急すべし』と言つたが途に險夷あることを知らず、日に晴雨あることを知らずして、旅行せば是れ實に盲目的旅行で失敗するに相違ない。何事も處と時とに隨つて緩急宜しきを得ることが大切である。世に處するの意義亦此内に含まれて居る。今や新時代に處するには此呼吸が必要であると共に、更に進んで、如何なる事を信念として世に處すべき乎。能く變化したる社會を理解し人心の機微を察知し、以て新人として恥しからぬ新處世法を諒得することは蓋し極めて肝要である。

▲一致共同に立脚せよ

人類相集つて社會を組織し國家を構成して居る以上は其根本に於て共同生活、聯帶責任であらねばならぬ。故に階級鬪爭とか、主從反目とか、傭者被傭者の軋轢とか、資本家と勞働者との衝突とか云ふことは、何れも自己本位から割出した爭ひで、我利と我利との衝突である。之を調和するには社會が因て以て生れたる原因に顧みて、ソリダリテーに立脚せねばならぬ。佛蘭西の哲學者オーギユスト、コムトはソリダリテーを家族と共働との意味から說明して曰く『家族は社會の單位であつて、其性質は感情的であり、愛と感情とを以て成立の根底として居る、故に家族とは人の同情的本能が之に依て滿足を得る形式であつて又社會聯帶の型である』と、由來社會は家族の大集合團である。人は固と協同者を愛する性質を有し、それが如何に多數でも又距離が遠くとも此情緒に變りはない筈である。愛國心と云つても人類を放れて國家が無いのであるから則ち社會同胞を愛する情緒は其内に含有されて居るのである。蓋し社會は各種の職業に分れて居る。が其異なつて居る職業間も互に有無相通じ相扶けて甚だ密接の關係を持つて居る故に、社會全體に對して各人が聯帶關係を有して居る。

ソリダリテーの意味は以上の說明で稍盡して居る樣であるが、適切なる譯語の無いのには困る。聯帶、共通、共益、結合、或は聯帶結合萬物合體などゝ譯される場合もあり、一定して居らぬ樣である。强いて云へば聯帶責任共同生活の精神に利害共通、協同共存の意味を加へたるものが則ちソリダリテーと云ひたいのである。ソリダリテーの學說の本場は佛蘭西であるが、英國にも give and take などゝ云つて社會から取る代りに、社會にも與へよと云ふ思想が强い。

徵集延期願に添付すべき在留證明手數料改定に關する告示

一、徵集延期願に添付すべき在留證明手數料は從來伯貨貳ミルを徵收し居たる處大正拾年一月一日以後發給に係る右證明手數料は今回伯貨五ミルと改定したる旨十二月十七日外務大臣より電報ありたるに付右出願者は必ず伯貨五ミル（本籍役場へ直送方希望の者は更に五百レイスを要す）を納付すべし又既に手數料として貳ミルを添へ該證明方出願濟みの者は不足額參ミルを此際至急追納ありたし

二、右證明は大正十年一月一日より之を受附くべきものなるも便宜上本月より之を受附け大正拾年一月一日以後の日附を附し本人又は原籍役場へ送付することに取計らふべきにより本月中の出願者と雖も大正拾年一月一日以後の出願者と同樣手數料として伯貨五ミルを納付すべきものとす

右告示す

大正九年十二月十八日

在サンパウロ
帝國總領事館
在リベロンプレート
帝國總領事館分館

手數料徵收額改定に關する示告

大正十年一月一日以後當館に於て徵收すべき諸證明の手數料は左記の通り改定せる旨今般外務大臣より訓達ありたるに付同日以後當館受附の諸證明手數料は右規定に依り徵集することゝせり

右告示す

大正九年十二月二十一日

在サンパウロ
帝國總領事館
在リベロンプレート
帝國總領事館分館

記

一、領事館職務規則第七條に依る名簿又は其他の文書の閲覽		三ミル
二、名簿又は其他の文書の認證したる謄本又は抄本の交付		五ミル
三、民法及戸籍法の規定に依る身分に關する屆書又は航海日誌謄本受理の證明書の交付		三ミル
四、遺言の取扱ひ		十一ミル
五、日本品の外國輸入證明の取扱ひ		五ミル
六、原産地證明		二十二ミル
七、旅券の交付	普通旅券	十九ミル
	移民旅券	八ミル
八、旅券の査證	普通旅券	九ミル
	移民旅券	四ミル
九、國籍證明	普通	十一ミル
	移民	八ミル
十、在留證明		五ミル
十一、呼寄證明		十九ミル
十二、再渡航證明		十九ミル
十三、外國文諸證明		十九ミル
十四、翻譯證明		十九ミル
十五、署名證明		十九ミル
十六、仲裁又は和解の取扱ひ		十ミル以上百ミル以下
十七、人民の申請に依る諸種の證明、公認、認證、又は登錄にして前各號に該當せざるもの		四ミル以上三十八ミル以下

新年號に就き

今年もはや歲末となり餘す處僅かに七日にして新年を迎へる事となりました

新年號には例に依つて『名刺交換欄』を設け名刺形廣告一つを伯貨參ミルレースとして年頭祝賀の交換をする事にしますから御希望の方は御姓名に料金を添へ明後二十六日迄に本社へ到着する樣御申込みを願ひます

尚又營業家諸君にして特に新年號に廣告御希望の方は大きさ及び體裁等御明記の上至急御申込みを願ひます、料金は一段二十五ミルレース、半段十五ミルレースの割であります

料金は凡て前金に限り成るべくコンバロールに願ひます、郵便局のない土地の方は郵劵代用で差支へありませんが其場合は一割增で且つ切手は百レース劵で御送附を願ひます

伯剌西爾時報社

▲▲東西南北▼▼

◆北米 前國務卿ブライアンは次期大統領ハーヂングを訪問し北米の國際聯盟加入と對獨講和條約批准を國民投票に附せん事を長時間語合つた

◆米海相ダニエル下院海軍委員會に於いて全世界の軍備制限の實行に對して確實なる保證を得ざる限り海軍擴張遂行の必要ありと極力主張し

◆更に八十八艦建造の新計畫に對し委員の賛成を請ひたるも委員は米國の聯盟加入問題日英米間軍備制限協定問題決定迄同意を與へざるべし

◆米海相の海軍制限不可能を仄かせるに反し英首相は下院に於て之が可能を聲明し國防を危くせざる範圍内にて國防費の節約を圖らんとす

◆露過激派政府よりカムチヤツカ開發の特許を得たる北米シンヂケート代表者バンダリツプ此程華盛頓に歸着す但し彼は銀行家と同名異人也

◆彼曰くコンセツションは米國が露國と通商關係を開く時に效力を生ずる約束にてシンヂケートが露政府に支拂ふべき代金殆ど三十億弗也と

◆倫敦巴里間に行はれて居た飛行郵便は費用が掛り過ぎる爲此程中止となつたが日本は十一月から東京九州間の飛行郵便を實用的に開始した

◆閨閥の關係で親獨に傾き聯合國の壓迫に堪えず退位し瑞西に憂き日を送つた希臘廢帝國民投票の結果復位する事となり去十九日亞典へ入る

◆北米の一年間移民入國禁止法案は無事下院を通過したるも上院に於ける賛成者僅三十人通過覺束なし上院は制限を以て禁止に代えん意嚮也

◆伊國では右の法案通過せば目下北米移住準備中なる多數伊國人に大打擊を與ふるを以て伊國政府高等會議を開き之に對する方策研究中なり

◆伯國人の教育に冷淡なるは驚く程にて其筋の調査に依れば聖市七萬の就學兒童中外國人五萬を占めサントス市は伯人四千五百外國人七千也

◆英國無職勞働者總代勞働大臣を訪問し失業者救濟法を講ぜん事を要求す大臣は能ふ限り職業を得る樣盡力し場合に依ては金錢の補助をも與へんと約す流石は人民の爲の政府也

經濟欄

●伯國炭使用增加

伯國石炭は目下南リオグランデ、サンタカタリナ兩州に於て採掘中の處、サンタカタリナ州カルボニフエラ會社の輸出高は昨年下半期に於て二、六二二噸に過ぎざりしが、本年上半期には輸出著しく增加し、一一、三八九噸となり、同下半期の輸出亦十一月廿五日迄に九、三〇七噸に達したり、而して右は同社所有パウロ、フロンテン礦のみの生産なるが、同社は來年一月新礦ウエンセスラウ、ブラスの採掘に取掛るべく目下工夫六百人の收容家屋建築中にて、燈火供給のため五百馬力の發電所は既に竣工したり

右石炭は專ら沿岸航海用汽船の燃料に使用せらるゝものなるが、南リオグランデ州ペロータス市の發電所並にサントス市の瓦斯は何れも現に伯國炭を使用しつゝあり

●死藏貨幣の活用

新紙幣發行又は外債募集に依り金融界緩和の必要を論ずる者多き一方其れより聖州內地の耕主、勞働者、商人が死藏する貨幣を金融界に誘ひ出す方策を立つるの緩和上一層有効なるを論ずる者あり、其所説に依れば、伯國流通貨幣百八十萬コントの中其少からざる部分は珈琲耕主及地方商家に死藏せられ全然金融界より取除けられつゝあり、此不流通貨を商業中心に誘出する方法は內國債募集と內地各地に銀行を設立するにありと

こは有理なる説にて莫大の貨幣を箱に入れて其家に藏する農家尚少からず又小商人にて附近に銀行なき爲數千ミルレースの紙幣をズボンのカクシに携帶するが如きは當州內地に於ては普通の事なり

●マトグロソ州の
移民招致

マトグロソ州議會議長オリベーラ氏はリオに大統領ペソア氏を訪問し同州農業移民として招致せらるべき四千家族に對し旅費補給の件を依頼し、大統領は出來るだけの助力を爲すべく同時に現下停止せるクヤバー航路の補助金に就ても議會の協賛を得る樣盡力すべき旨挨拶したり

●汎米家畜會社

聖州及近隣諸州に於ける牧畜事業の發展に從ひ品種改良の利便を圖らんが爲め北米資本家は今回聖市に汎米家畜會社を創立したるが同會社は種畜場を聖市に設け精良なる種牛、種豚及び種馬を外國より輸入し廣く之を伯國牧畜業者に供給するを目的とし其の最初の輸入たるヒアフオード、和蘭、短角等の種牛、諸種の豚鷄は既に歐洲より積出しとなり不日『サントス』に到着すべし

而して右家畜類聖市へ到着の上は當分『モッカ』種畜場に於て一般牧畜家の縱覽に供せらるべし又北米の前聖市駐在領事フーバー氏は官職を辭して同社の事務長となりたる由にて同社重役と共に近々聖市來着の筈

●北米特派大使
コルビー氏

伯國大統領ペソア氏の昨年の北米訪問に對し北米大統領ウヰルソン氏名代として國務卿コルビー氏は去る二十一日北米戰艦『フロリダ』にてリオへ到着したるが、氏は當日リオの新聞記者に對し左の如く語れり

風光雄大なるリオ灣を見、華麗壯大なる當市に上陸する際の感は到底言ひ表はす事は出來ない、聞きしに優る此風光は如何に敵意を含む心をも和げ、親しき者に對して慰安を與ふるのである、余は伯國及伯國民の崇高なる使命の象徵とも見ゆる巍然たるポン、デ、アスーカル及びコルコバードの岩山を嘆美す

伯國は北米の最も親しき且つ舊き友邦で、其政府を代表する人は世界的政治家として名聲高く、又北米の親友として知られた人である、余は大統領ウヰルソンの命を奉じて伯國に敬意を表しに來たのである、伯國人は北米國民が光榮ある未來を有する伯國に握手を求むるの誠意を認めて貰ひたい、吾々北米人は伯國と距離に於て遠く隔つて居ても精神的に常に密接ならん事を欲する

兩國には酷似の點多し、吾人はアマゾンを語る時直ちにミシシッピーを想ひ起さゞるを得ない、ミシシッピーが藏せる富源は之を開拓し利用する人に生命と財産を與へた、アマゾンは食料品以外に其豐沃なる大森中に有する工業原料を世界に供する、兩國の廣袤又大に似通つて居る、而して國家組織全然同樣で、此國家組織は北米をして今日の幸福と繁榮を得せしめたものである

近代工業の發達は實に護謨に負ふ所多大で、其護謨はアマゾン流域から出で現に世界に供給されつゝある、人は其最大幸福の一を珈琲に措く、而して其珈琲の最大供給者は伯國である、吾人は歐洲及び北米の人口集密に想到する時伯國の如き人類必需品を補給し得る國を求めて止まない、實に伯國は未だ開發せられざる數多の原料を包藏する國である、若し事情が許せば余は長く伯國に留まり此國の民主制度の發達を研究して見たい、尤も如何に長く居ても余は滿足するものではないけれども、此研究に於て余は新事實の發見に努めたい、決して批評を下さんがためではない、人類の文物制度は絶えず進化開展して行くものである、而して兩國に於けるデモクラシーも現に實驗の過程に在るものである、デモクラシーが兩國に與へたる利益は兩國をして容易に繁榮と幸福なる位置に進ましめ且つ其國民的精神をして人類の正義と權利の下に自由なる發達を遂げしめた事に依つて明らかである、此國民的精神を證するの機は這般の世界大戰に於てゞあつた、此大戰に於て伯國及び北米を加へたる大民主國は協力して以て文明的人道の下に獨裁政府の最後の足跡を破壞し盡したのである。

年末大賣出し

諸雜貨
賣藥
御菓子
新荷着

郵函番號無き郵便物は弊店に持歸り居り候間御立寄御調べ願上候

ピリグイ町郵函一一
遠藤常八郎

尋人

本籍愛知縣知多郡野間村大字奥田六十四番地家長石田治義養子
石田義雄
明治卅七年四月一日生

右國許より急用あり本人若くは御存じの方は居場所左記宛御一報願度し

ノロエステ線プレジデンテペンナ驛カンバラ耕地
石田治義

福岡縣久留米市原古賀町二六七番地
家長　牛島分
明治廿四年四月一日生
大正八年十二月渡來家族人員四名
組合第十三回移民

右者就働地カタリナ耕地（パウリスタ線ピラチニンガ驛）の契約を履行せざりしのみか今回同耕地逃亡に際し不都合の行爲ありたるものなれば同人現住所御承知の向は匿名にて差支なき故至急御通知ありたし

大正九年十一月
在サンパウロ
帝國總領事館

小作地提供

一、場所ジユキア線イタニヤエン驛リオプレート
一、米作カンナ作其他各種の栽培に適する土地約六百アルケーレスを借地に提供します
一、面積は漸次擴張出來ます
一、借地料は一アルケール五拾ミルレース以下です
一、御申込次第何時でも御入地出來ます
一、詳細は左記宛御照會を願ひます

西北館內
金城太二
佐久田龜
Est. Itanhaen
L. Santos-Juquiá

▲日本品は何品にても御注文に應ず

聖市コンデ
サルゼーダス街五一番
大澤醬油取次所
木藤商會
KIDO SHOKAI
Caixa Postal 1466
R. C. Sarzedas 51
S. Paulo

廣島屋旅館

聖市コンデ街五十三
電話セントラル五八一九
Rua Conde de Sarzedas, 53
Telephone Central, 5819

旅館

和洋御料理一切
ボニータ街二一番
上地彌藏
郵函　一二三五
電話セントラール　五七〇一

御菓子

まんぢう、やうかん
せんべい、その他
相變らず御引立を願ひます
村上銀市
Rua C. Sarzedas, 71

丸三印改め
花の露印醬油

は州衛生局の試驗を經て釀造販賣の認可を得たる美味且つ滋養に富める優等製品に候へば未だ御試用ならざる御方々は釀造元又は取次販賣所にて御求め御使用被下度尚今後益々勉強精製致し候間何卒倍舊の御愛顧賜度伏して願上候

倉庫　コンデ街六五番　山田隆次
釀造元　トリーリヨス街一一八番　吉田治郎
住所　コンデ街九一　太田吉太郎

Emporio Uyemura

◇日用雜貨各種
◇日本品各種
◇神田醬油取次

上村萬作
リベイロン、プレト市
メルカード三六―三七
Mercado, 36—37
Ribeirão Preto

弊店は特に米國最新流行カタログを直接取寄せ最新式流行形を調製可仕候
電話セントラル『四五五九』
田口洋服店
Rua Conde de Sarzedas, 73

お正月が近くなりました

此際薄利多賣主義を以て特に左の品を御値段を以つて販賣

一、元揃昆布	一キロ	送料共	九ミルレース
一、出し昆布	一キロ	同	八ミルレース
一、青板昆布	一キロ	同	七ミルレース
一、ヒジキ	百目入一袋	同	三ミル五百
一、白寒天	一本	同	一ミル二百
一、海苔佃煮	四カン	同	二ミル八百
一、繪葉書	一打	郵税共	二ミル八百

致しますから賣切れぬ中多少に係はらず御用命の程伏して願ひ上げます

直輸入商
瀨木商店

廣告

當社貸附移民にして最近その居所を變更し未だ届出なき諸君は此際至急その耕地名又は殖民地名、驛名、線名等を詳記して御一報有之度候

以上

大正九年十一月
海外興業（株式）會社伯國支店
Caixa Postal, 1082, S. PAULO

農產物委托販賣

新荷着（數に限りあり）

噴霧器
獨逸製　百二十ミル
墺國製　百十ミル
內地製　七十五ミル

殺虫劑（パリスベルデ）
甲種　八ミル
乙種　五ミル

玉葱の時季
▲アルゼンチン種　一キロ　卅五ミル
▲フランス種　一キロ　卅五ミル
■發芽保證　送料一キロに付五百レース宛加附すべし

聖市ルアボニタ一一　郵函一八五〇
上地旅館內
東京物產商會

尋人

鹿兒島縣始良郡敷根町
岩重武義

右者小生の弟にして池田政助の家族として渡伯せる者に候現住所御存知の方は乍御手數御一報願上候

Rua C. de Sarzedas, 53 S. Paulo
岩重幸作

Casa Aloise
Alfaiataria
Rua Liberdade, 53
Tel. Central, 3844

開店廣告
今般上記の處に開店し日本人各位には特に廉價に新流行型男女服調製可申上候
カザ、アロイゼ

綺麗で、迅速で、丁寧で有名な
石村洋服洗濯所
電話セントラル參貳參四
Rua dos Lavapés No. 236

總領事館の許可を受け左の項目の代辨業を營みますから御用命の程願ひ上げます
一、諸届諸願書の取次
一、賣買の仲介
一、仕事の周旋等

與那嶺仁五郎
J. YONAMINE
Rua C. de Sarzedas, 51
S. Paulo

●伯剌西爾曠原の探險

米國　テヲドル、ルーズベルト著
日本　北島湖西子譯

第六章

（西部ブラジル山地）曠野の旅行（四）

此處にても電信隊は索引自動車を使用せしが今はブールや牛を使用し居れり。實に曠野の旅行に際し容易ならざるは駄隊なり、荒漠無人只だ電信隊の少數の人のみ住居せる處にて發動車を見たるは實に奇觀なり、運轉手は今一行中にある輸送事務に從事しつゝあるラウリアード、メロー兩中尉なり。

翌日も亦プランアルトを横斷し、午後雨中パラグワイ及アマゾン兩川の分水窪地を通過し、此夕、其の末流はタパジョス川に入れる溪流の汀に野營せり、正午より連續降雨、駄隊夜に入るも着せず、燃火して十四時間の斷食後豆、米、牛肉、豚肉等の料理を地上に敷ける牛の皮の上にて飽食せり、空は澄み渡り星の光は涼しき夜の空氣を貫して輝けり、毛布にくるまり暖に心地よく安眠せり。

翌朝より向路北に時に北東に向つて高山平野を進めり、ケルミットは大なる白いブールに跨り一行を離れて去りしが間もなく隊に加はれり、此時鞍の後に二頭の可愛らしき野鹿をつけ居れり、此は其形小にしてコルンバの者と同じく黑尾を有し、若し叢中直向きに不動の位置にありさせば其姿を認むること難かるべきも側面なる時は特點の赤皮と周圍の灰白綠色との對照上之れを知らずに濟ますことなく、若し又逃去するとせば高擧せる尾は顯著にして此亦見逃がすことなし、單獨か又は雌雄にて步行す、香により遠くより其存在を知ることあるも其は普通にあらず、角あり其肉は美味なり

多數の奇妙なる昆蟲あり、一は赤き蟋蟀にして飛ぶ時は小なる雀大なり又或處にては小さき綠色の蟋蟀多數に活動しブールを驚かせり、野營せる家の附近に無數の蜘蛛居りたり、余は川邊より少しく離れたる或樹の許に日將に暮れんとして來らざる駄隊を待ちつゝ夫れを眺め居りしに蜘蛛の一疋をも認めず、網は破れて主居らず、然るに薄暮となるや一時に二三百現はれ出で一度に破れを修繕し又新しきものを構へ一網一主、各網は連續し網の敷布の如く最終の者はつむげる長き紐にて近かく木に接屬し居れり、日は暮れ網は見る能はざるもその大なる驚くべき相をなせる蜘蛛は釣合せられたる同距離の中央に默居し雨來るも依然靜居し時に來る昆蟲に飛び掛り働き居れり、彼は確に夜の者にして晝間は隱くる。

實に不定規なる晩食後は隊員等は互に過去に於ける出來事につき語るを常とせり、大佐とリラー氏は今一行が安全に通過し居れる曠野の最初の探險時代の事につき語り、今吾人の居れる此高野にて種々はる木の實のみにて一週間生活し衰弱著しかりしもアマゾン窪地に至り鳥獸を屠り蜂蜜を取り爲めに大に快復せり、又ジユルエナ川に沿ふて電信布設の際には最初同行せる百六十頭のブールは全滅せりと此時の一行は國家的事業に向つて高價を支拂へり、フイアラは長き北極の夜の光景や人を漁らんとて探險隊の天幕近く出沒せる白熊のことなど語りしが、チエリー氏の物語は實に快絕なりき。

●グワタパラ耕地　（マンブカ）米作地通信

▲十一月卅日　練習艦隊司令官舟越中將以下將校廿五名及藤田總領事、多羅間副領事、青柳海興重役、新聞記者其他諸氏總べて三十四名にて來耕視察せられた、當日午後二時半來着、暫時小學校內に麥酒に渇を醫せられ、小憩後同胞一同を校庭に集め『かゝる邊土に於てかく多數の同胞諸君より斯の如き盛大なる歡迎を受けんとは、全く豫想せざりし所、而も着々成功に向ひつゝあるは欣喜に堪へず今後益々堅實なる發展を望む』との意味の挨拶あり、了つて主客一同紀念の撮影をなし、二三の住宅內部を視察せられ午後四時萬歲聲裡に無限の滿足を表されつゝ歸途に就れた渡伯以來七八年長きは十餘年青年や子供等は祖國の軍人姿に接するのは今日が初めての者が多いので何れも歡喜と驚異の眼を瞬つた、將校連も亦此のいぢらしき樣を見ては默過する事が出來なかつたであらう『お前は幾歲になるか、茲處へはいつ來たか、お國は何縣か、淋しいとは思はないか、今日は全く日本へ歸つた樣な氣がした』などゝ隔てなき談話が交換せられ、握手を求められてまごついた婦人なども見受けた、僅か數分の司令官の挨拶、一時間足らずの、接觸も吾人に多大の感動を與へたアーチの日伯大國旗、戶每の日章旗一杯宛の麥酒の外一片の口にすべき肴さへ無かつたのである、而も司令官以下淚のこぼれん許りの喜悅と感謝の意を以て吾々の心からの歡迎を享けられた事は同胞の等しく感謝する處で、今度程日頃口にする精神的歡迎とか精神的送別とかを實現し得たのは稀であると思ふ。因に當日司令官より特に小學校の爲めに金一百ミルを寄附せられた

▲十二月十一日　リオ帝國公使館附武官石田大尉、坂本氏の東道にて來耕視察せられ、特に兒童教育のために金二十釬を小學校に寄附せられた吾人は司令官並に石田大尉の厚意を感謝すると共に大に努力して子弟の教養に盡す考へである

▲米作地狀況　目下モンブツカで米作に從事するもの三十家族、之れを縣別にして見ると廣島一三、熊本九三重三、長野二、兵庫愛媛沖繩各一米作反別約二百アルケルス、棉作反別約十アルケルスなり、昨年度は浸水のためあたら黃金の波を泥水に歸してしまつた、今年は最初山の方は少し旱害を被り十月中旬螟虫の發生を見しが、其後天候順調なると共に今は見るも嬉しき靑波を立てゝゐる今後水害のなき限り豐作疑ひなし。

（中島生）

ミチグサ

▼ミカド倶樂部主催のマラソン競技來春匆々屠蘇の香に醉ふ二日早朝アクリマソン公園池畔にて擧行せらる由運動と體育とに創立意義を有する同倶樂部が此擧に出でたるは可賞

▼既に出場希望者二十有餘名を算し寄贈賞品も亦尠からずと言ふ以て此擧を迎ふる世評や知る可きのみ餘は只だ主催者及出場選手の世人の期待を破り嘲笑を買はざらん事を希ふ

▼エスタジニョ主催聖市一週マラソン競技も茲數ケ月を殘すのみ頃日來薄暮の市街を疾驅する斯界の猛者を目撃する二三にとゞまらず以て當日に於ける其盛觀や蓋し知る可きのみ

▼各人種を包容する點に於てエスタジニョ主催のマラソン競技は世界的にして伯國のオリンピツクたらずんばあらず此間に伍して獨り日東男子の氣を吐く者同倶樂部選手を措いて他にあらず選手の責任や重大なり

▼其の豫選的意味に於て擧行せらるゝと云ふ二日の競技は將に大競技に於ける代表選手の力量と地位とを評價豫想し得る最も興味深く好氣に充ちたる競技たらずんばあらず鶴首して當日の成績に吾人の期待を繫ぐ

▼頃日來開催されつゝある日本畫展覽會を雨の日ホテルロチセリーのサロンに見る入口のビラに池大雅の如きチヨン髷姿の畫に先づ親しみを以て入る、其の繪畫を見るに及んで

▼啞然言ふを知らず繪は水彩畫なりと雖も輸出雜貨に畫かれたる安藝の宮島、富士山の域を脫せず徒らに俗惡なる色彩と拙劣なる構圖の下に畫かれたる繪は吾人をして見るに堪へざらしむるのみならず是を以て日本美術として紹介せんとする主催者の藝術的良心を疑はざるを得ざる也

▼主催者が單純なる營利の下に此の擧に出で唯だ輸出向にと筆者に依賴せられたるや明かなりと雖も帝展を紐育にて開催せんとの企畫ある今日例令南米の田舍鑑賞の眼なしとなし斯る汽船會社や麥酒會社の繪ビラやタペッチの繪の如き繪畫を並らべて麗々しく日本美術と稱するに至つては驚くの外なし急遽サロンを出づ

CASA BARATEIRA
安戶敏行
Est. Heitor Legrú * Est. Biriguy
Linha NOROESTE

▼營業品
食料品、雜貨、金物類
其他、噴霧器、種子蒔
機、ベルデパリース
▼日本品
大工道具、化粧品、小
間物、賣藥、食料品、
種子物、玩具、雜誌類
正宗、醬油、生乾魚
兼業　旅館　パン製造販賣
煉瓦及屋根瓦
農產物一切買入

開店以來多大の御引立を蒙り難有奉謝候就ては此の度ビリグイ町に支店を設け本店同樣品物も取揃へ大勉強にて御用命に應す可く候間尙一層の御引立の程祈上候

本店　ノロヱステ線ヱクトルレグル驛前
支店　ビリグイ町活動寫眞館前

Escola de Linguas Vivas
Rua Direita No. 8-A
2° Andar

葡語教授

日本人諸君のために極めて解り易く初步から教へてあげます、今が入學の最も好時期です月謝は晝夜何れでも十五ミルです

パウロ、ペガード

ジユキヤー線　唯一の旅館
御旅館
北西屋
ジユキヤー線コンセツソン驛
金城太次

家屋賣却

一、ビリグイ町の中央日本人植民地の通路にして町內繁榮の所に在り
二、新築家屋にして商業向き大室一、小室二、寢室二、臺所あり、家の兩側に小菜園あり

右家屋所有主歐羅巴へ歸國のため至急賣却し度に付御希望の方は下記へ御來談又は御照會ありたし

宮崎八郎
Caixa Postal, 13 Est. Biriguy
L. Noroeste

旅館
成功館
古謝將義
電話番號　二〇〇八
Largo 7 de Setembro, 15 Santos

伯國醬油製造界元祖
神印
最上醬油
釀造元　サントス港
神田榮太郎
Caixa Postal, 282
SANTOS

FUJISAKI & COMP.
日本品各種
藤崎商會
東京本店　赤坂區溜池町卅三
本店　リオ、デ、ジヤネイロ
支店　ペルナンブーコ
サン、パウロ支店
Rua S. Bento No. 68-A
Tel. Cent. 2788—Caixa, 344
S. PAULO

P. Machado & Co.
CASA BANCARIA
Albuquerque Lins

◆營業課目◆
一、日本其他諸外國宛送金
一、一般手形割引
一、預金は一口五十ミル以上御預り申し左の利息を附し小切手、通帳差上候
小口當座預金　年　三步
同　一ケ月据置　同　四步
同　三ケ月　同　同　五步
同　六ケ月　同　同　六步
同　九ケ月　同　同　七步
一ケ年　同　同　八步

加奈陀ローヤル銀行代理店
ノロヱステ線アルブケルケ、リンス驛
マツシヤード商會

日本雜貨卸商
日本貿易株式會社
リオ支店
Rua Candelaria, 90
Caixa Postal, 1246
Rio de Janeiro
聖市出張所
Rua Quintino Bocayuva, 80
Caixa, 1714 Tel. Cent. 3449
São Paulo

日本近信

●御名代として東宮殿下
明治神宮御參拜
◇前日の雨も晴れ渡つて秋色清し◇

十一月一日より三日間明治神宮鎭座祭を行はせられ二日は御靈代御鎭座の翌日を承けて翌日祭、その日に天皇陛下御名代として東宮殿下が御參拜あらせられた、前夜の雨は名殘なく晴渡り塵を鎭めた神苑の

▲常盤の色　も鮮かに秋の日は麗かに照る、早旦社殿の裝飾を整へ前田內務省都市計畫課長を皮切りに參列諸員の大禮服、燕尾服が四十九名參集し舊御苑內御茶屋隔雲亭に入る、斯くて午前八時一條宮司以下の神職は拜殿右側に着床、次いで床次副總裁、塚本神社局長、川瀨、伊東兩參與、池田、荻野、宮地の參事、井上技師は大禮服で

▲拜殿右側　に阿部府知事と共に着床する一條宮司が御扉を開くと禰宜以下神饌を供し宮司は恭しく祝詞を奏する、之より先き午前九時半伏見總裁宮殿下を始め奉り、閑院、東伏見、伏見若宮、山階、梨本の各宮殿下、李王世子殿下は何れも大禮服の御姿美々しく自動車で御參集あり九時五十分大江技師の御先導で拜殿左の座に着床遊ばされる

▲參列諸員　は拜殿の座に着く、折しも森の谺に響く太鼓の音は御名代御着を報じた、神宮橋奉祝門の彩鮮かに行啓を壽ぐ處、警護の騎兵の槍旗は朝風に飜り前後驅並に儀仗兵は第一鳥居で御列を脫すると東宮殿下には陸軍少佐の御正裝に大勳位の大綬を帶びさせられ、金光燦たる第一公式無蓋馬車に入江東宮侍從長を陪乘せしめられ濱尾東宮大夫、奈良東宮侍從武官長、及川東宮武官、戸田主事鳥山侍醫扈從し

▲肅々　第一鳥居を通御、參道の左側に奉迎した青年團員に特に御會釋を賜ひ薄紅葉した神林に秋を罩めた神橋から第二鳥居を社前に進ませられ供奉の馬車二臺と南神門を通御、樓門前を右折して御車寄に御着遊ばされたのは午前十時五十五分、車寄南面西側には床次副總裁以下高等官その東側には鈴木權宮司以下奉迎し床次副總裁の御先導で

▲便殿石間　に入らせられた、斯くて殿下には東廊扉の邊から鈴木權宮司の御先導で濱尾東宮大夫以下高等官を從へ內院廻廊東脇門內に入り本田侍從が進むる手水を召され大木禰宜、高木主典修祓の儀を承はり、殿下には諸員起立最敬禮の裡に拜殿から皇族列立の中門を經て本殿階下の御拜座に着かせらる、其御通過の社內には眞菰の上に白布が敷かれた入江侍從長は拜座の右後に候し

▲濱尾大夫　奈良武官長は中門內に候し床次內相、塚本局長は東に候しその他の高等官は中門外に列立する斯くして一條宮司が捧ぐる御玉串を執つて殿下は神前に之を捧げ御拜禮あり、訖るや諸員起立奉送の裡に御拜座より御退下便殿に入らせられ御機嫌殊に麗しく十時十分御還啓遊ばされた、引續き皇族各殿下の玉串奉進御拜あり、參列員も副總裁より順次玉串の奉進があつて午前十時半式は全く終つた

東京電報、桑港近信（十一月廿四日）

●青年團長に推戴

全國青年團體聯合會總裁として皇太子裕仁殿下を戴き奉らんとし御內意を伺ひたるに御承諾あらせられたり

●國民外交振興

全國朝野の名士相會して國際平和協會を組織したり蓋し國民外交振興の機關たらしめんとの意なり

●九州に飛行郵便

今週中東京と九州間に飛行郵便開始さるべし

●又々議員の收賄

市會議員高橋義臣、根岸治右衛門外衆議院議員東京瓦斯會社及び道路工事請負に關係し不正行爲ありし爲め拘引されたり

●運送屋となつた
岩倉公の令息

公認非公認と別れて立つ東京市內三千五百餘の運送業者の間に最近又々猛烈な紛擾が起らんとしつゝある即ち去月末一千八百餘の公認側運送業者は

▲某所に集合し、席上十月一日以後は絕對に非公認運送業者との取引を爲さずと決議したので一方これを聞いた一千五百餘の非公認側は憤慨して之に對抗すべく小石川指ヶ谷町の某所に幹部集合の上大いに

▲反對の氣勢　を擧げることゝなつたがこゝに故岩倉具定公の五男に當る具顯氏は新たに今回芝區烏森五に岩倉運送店を開設し自ら非公認を標榜して大いに差別撤廢の叫びを擧げると氏は語る『今度は運送屋になりました

▲つまらない　差別をつけて爭鬪の因を作るのはよろしくないと思ふので私は別に相談部も設けて品物の紛失や其他の交渉の任にも當らうと思つて居ります』

●北米加州の土地法通過は
全米人の意思に非ず
＝善後策は歸化權か新條約か試驗訴訟かの三策の中に在る＝

排日問題に就て或る使命を帶び渡米奔走中なりし神谷忠雄氏は十一月初旬春洋丸で歸朝したので時事新報記者が青山七丁目の氏の宅を訪へば、旅裝を解いた許りの氏は『十月十六日にアメリカを發たのですが、先づ加州排日の

▲結論は既に電報で發表された樣に加州では土地法修正案なるものは大多數で通過したが、私は東部諸州を廻はり名士の人々に會つて其の考への奧底を叩いた所に依れば加州を初め他の各州でも政治的色彩の明かでない實業家や學者等は皆な

▲加州の　遣り方が米國の建國精神たる自由平等主義に一致しない日本の國論の沸騰するのも諒とする然し加州が權力あつて行ふ以上自分等は此れを如何ともする事は出來ないヷアンダーリップやジリアンストリートやタフト等は米國の

▲輿論を　正義人道に背かぬ樣に導かなければならぬと言論若くは文書によつて大に說いて居る、又加州でもアイリッシュ大佐、ゴルドン博士ジョンソン博士なども非常な勢ひで排日反對の言論を發表してゐる、尙桑港の商業會議所や日米委員會等の

▲關係者　アレキサンダーやリンチなどは排日反對の決議をなした、日本人會も日本の立場を明かにし、米人の正義人道に訴へる意味を小冊子に認めて數百萬部を加州の全投票者に贈つた、以上の形勢から見てたとへ土地修正案が通過したとて米國全體が

▲裏書し　た事にはならない、且つ加州でも相當の人は皆反對してるのだから新土地法案が實行される事によつて邦人の發展は妨げられるが通過後もこゝ數年間は奴隸の立場に置かれる事はない、故に我國では

▲徐々に　米國の標榜する正義人道に訴へる事を高唱し絕えず監視の位置に立たなければならない、聯邦上院議員フイランが排日を選擧に惡用し自己の再選を期する唯一の武器に使はんとしたのである、扨て解決法として私の考へる所では第一に日本人に

▲歸化權　を許すか、第二に條約によつて日本人を保護するか、第三に法廷にその憲法違反を訴へるかの三つに依る他ないと思ふ、それに米國では日本に對して一般に誤解がある對支那對西比利の問題、日本の軍國主義、官僚主義などそれである、日本として今後採るべき途は

▲感情に　走らす正々堂々と米人の正義人道に訴る事である』と語つた

出張撮影

各地へ出張撮影の御需めに應じますから御用の節は左記宛御通知を願ひます

寫眞師　高山運平

Faz. Flora, Est. Ourinhos, L. Sorocabana

徵集延期に關する告示

第一、大正九年度徵集延期願に添附すべき在留證明は當國本邦間、郵便遲延の虞あるを以て來る十二月十五日より之を受附くべきにより大正十年一月の日附を記入し成るべく本年十二月並明年一月中に願出づべし

第二、徵兵事務條例施行細則改正の結果として在『リベイロンプレト』分館主任に於ても在留證明書を發給し得ることゝなりたるに付同方面在留者は同分館に願出づる方手數料納付上其他に便利なるべし

第三、明治三十三年十二月二日より明治三十四年十二月一日までの間に出生せる大正十年度徵兵適齡者並既に徵集延期中の者は右期間內に遲滯なく該證明願出づべし

第四、右證明下付希望者にして最近住所を變じ轉居屆未濟の者は至急屆出づべし

第五　右證明願は手數料として伯貨五ミルレイス及返送料郵券百レイス（日本へ直送希望は五百レイス）を添へ差出すべし手數料は現金に限り徵集するものにして郵便切手收入印紙等を以て之に代ゆることを得ず、送金の方法は必ず價額表記郵便（コンヴアロール）若は郵便爲替に限り價額表記郵便にて送金の場合には必ず氏名住所を明記すべし

第六、同一耕地若は同一地方に右證明下付希望者多數あるときは相互勸誘し願書並手數料を成るべく一括して差出すべし

第七、下付されたる證明書を本人自ら本邦へ向け發送する場合には書留郵便を以てし其受取證は尠くとも一ヶ年間保管し置くべし

右告示す

大正九年十二月

在サンパウロ
帝國總領事館

在リベロンプレト
帝國總領事館分館

日本人諸君に對しては特に懇切に一切の法律事務の御相談に應じます

辯護士　ジョアキン、デルフィノ、リベーロ、ダ、ルース

Dr. J. Delfino Ribeiro da Luz

事務所　總領事館同建物四階十四號室

Largo da Sé No. 3, 3º. andar
Sala 14　S. Paulo

聖波羅土地材木殖民會社

◆當社は水質良好、氣候溫和にして珈琲其の他の全作物に適する肥沃なる絕好殖民地ビリグイ。エイトール、レグルーの土地を廉價且つ拂込方法を容易にして賣却す

◆ビリグヒ殖民地は、既に四百家族の現住日本人あり、且つ道路四通八達し兒童敎育機關及び日本醫院の設備等あり

◆尙詳細は左記宛御照會ありたし

ビリグヒ代理人　宮崎八郎
Est. Biriguy　L. NOROESTE

Empreza de Terra e Colonização
Costina
Dr. Labieno da Costa Machado
Rua B. Itapetininga, 13-A, S. Paulo

ガルサ殖民地
ノロエステ線プレジデンテ、アルベス驛

ピラポジニヨ殖民地
ソロカバーナ線サント、アナスタシオ驛

御待ち兼の土地賣却再開致し候間倍舊御愛顧を以て至急御申込み願上候
詳細は左記宛に御問ひ合せ願上候

コスチナ土地殖民會社
代理人　矢崎節夫
Caixa Postal, 296 S. Paulo

當組合は業務一切を海外興業株式會社に引繼き解散致候に就き此段廣告候也

大正九年十二月七日
伯剌西爾移民組合

伯剌西爾移民組合伯國支部の業務は一切當店移民部に於て繼承可致又リベイロンプレート組合出張所は海外興業株式會社出張所と改稱し同所に於て從來同樣の業務取扱可申此段廣告候也

大正九年十二月七日
海外興業株式會社伯國支店

當店移民部葡語宛名
Secção de Immigração da Kaigai Kogyo Kaisha
Caixa Postal, 1082　S. PAULO

旅館開業

Pensão Tokio
東京館
Rua Maua', 199, S. Paulo

◉サンパウロ市停車場前通り
◉ルーア、マウワー一九九番
◉ルス驛ソロカバーナ驛に最も近く便利であります
◉建物二階作りで屋內改造を加へ清靜宏大であります

館主　當眞嗣有

◎各國電報

●朝鮮暴徒日本に對し宣戰布告

（倫敦發電）

東京電報として『タイムス』の發表する處に依れば、朝鮮暴徒及上海に在る朝鮮假政府は日本に對し宣戰の布告をなしたり、之に關し東京の各新聞紙は支那政府に向つて强硬なる談判を爲さん事を政府に勸告せりと

●日本軍艦建造

（東京發電）

四萬噸の戰艦アマシの建造橫濱（橫須賀の誤りならむ？）に於て起工せられたり

●國勢調査と日本の人口

（東京發電）

國勢調査の結果に依れば、日本の人口は五千六百萬にして前回の人口調査より推定せられたる數よりも二百萬人尠なし昨年の流行感冒にて死亡せる者四十萬人に達したる事判明せり

●日本膠州撤兵を開始す

（北京發電）

當市日本公使館は日本軍隊が膠州より撤退を開始したる旨公表せり

●朝鮮暴徒の日本軍隊襲擊

（北京發電）

朝鮮首府京城よりの通信に依れば、朝鮮暴徒は日本軍隊に對し戰鬪を開始しチエント附近の分遣隊を包圍攻擊せり、日本軍死者十八、傷者三十五名を出せりと

●北米と講和條約

（華盛頓發電）

ヴエルサイユ條約及び國際聯盟を承諾せざる事に決心したる由傳へらるゝ次期大統領ハーヂングの態度を上院議員は多大の興味を以て眺めつゝあり、ハーヂングの意嚮は該講和條約中の北米に關する部分を全然破棄し世界平和の保證を目的とする商議に對する基本として現組織の國際聯盟の存在を認めざるにありとは上院議員一般の信ずる處なり

●總領事官邸の
新年拜賀式

來る一月一日四方拜に際し當地總領事館にてはアベニーダパウリスタ街の總領事官邸に於て例年の通り午前九時より同十一時まで拜賀式を擧行在留邦人の祝賀を受けらるゝ趣きにて服裝には別段制限なきも不敬に亘らざる樣注意ありたしと

●田付公使轉任

智利駐在特命全權公使田付七太氏は今般和蘭駐在公使に任命せられ近々現任地引拂ひ和蘭へ向け赴任の筈

●中村公使歸朝

亞爾然丁駐在特命全權公使中村巍氏は今回『土佐丸』便にて令夫人同伴賜暇歸朝の由にて既に船室約束濟なり

●樺太政務部長となれる
松村貞雄氏

當地前總領事松村貞雄氏は歸朝後外務省文書課長たりしが近頃高等官二等に進み樺太政務部長に任ぜられたり、因に樺太臨時占領地は外國人との交渉も頻繁なれば仲々多忙なるべしと云ふ

●聯邦議員歲費增加案

リオの聯邦議會に於ては上下兩院議員の歲費を一人一年三十六コントに改正せんとする議案を財政委員詮議中なり

現時の歲費は日割勘定にして大抵一人の所得一ヶ年二十四コントとなる而して聯邦議會は目下下院議員二百十二人上院議員六十三人合計二百七十五人より成るを以て一人十二コントを增加する時は合計三千三百コントの增加となるべし

世間は此御手盛議案の詮議に對しては財政困難の今日大に之を非難せり

●伯國銀行頭取

伯國の中央銀行なる伯剌西爾銀行の頭取は愈々サンパウロ商業銀行專務取締役ジョゼ、ウイタケル氏に決定したるが同氏は純然たる實業家にして曾て商業會議所會頭たりし事あり且つ銀行事務に經驗あるを以て中央銀行の業務改革刷新に關し望を同氏に囑するもの多し

●四大汽船の合同に
恐慌を來した米國側

東京より或る所へ達したる電報に依れば日本の四大汽船會社たる東汽、國際、大阪商船、日本郵船は今回合同して一大汽船會社となり、世界の海運界に雄飛する事となりたる由なるが之等は全部

▲日本政府の指揮の下にあり其背後には日本海軍省が綱を引き居るものなりと、此四大汽船會社中國際汽船は幾多の小汽船會社の合同せるものなれば四大汽船の合同は實際に於て全汽船會社を網羅し居る者なり此四汽船會社の合同は北米のジョーンス案に

▲對抗せんとする意志の下に構成されたる者にて明かに米國船を驅逐せんとする計畫に依るものなるも經費の點を省略し關稅を節減せんとする計畫ありや否やは未だ不明なり、何れにせよ四大會社の結合はジョーンス案第二十八條を無効たらしめ

▲保護貿易を破壞する結果を來す事は疑ふ餘地なきは一般の意見なりとす、日本は目下三千五十九隻の貨物船を有し此噸數三百四萬三千百六十五に及ぶ、之れが一個となりて活動するに於ては第一打擊を受くるものは北米にして第二は英國なるが南米の如きは却つて利益を受くる方なるべし

●水野龍氏
無事着京

十月初旬『河内丸』にてリオ出發歸朝の途に就かれたる海外興業重役の水野龍氏は去る二十日無事東京へ歸着の旨電報ありたり

●ネーバ氏の歸着は
一月七日頃

豫て報道せるが如く北里研究所の招待に依り日本に遊び朝野の歡待を受け且つ勳三等旭日中綬章を賜はりたるドクトル、チーバ氏は十月廿五日大阪商船『カナダ丸』にて神戸を出發せられたるが同氏のリオ着は一月七日頃なるべしと

●前州副統領の
負傷經過良好

前州副統領にして日本人好のカンチド、ロドリゲス氏の負傷經過は其の後益々良好にして今週インスチウトパウリスタを退院し自宅に引移られたるが醫命に依り今尚ほ就褥靜養中なれば來客面會は一般に斷はり居らるゝ由

●購讀料乞御拂込

本年も歲末に迫りまして、お金の入用、帳簿の整理等で、購讀料大至急御拂込を乞はなければならぬことになりました、豫て申上て置きました通り、本社獨立以後の財源は、一に讀者諸君の購讀料に依賴せねばならぬ事になつたのでありますから、未拂の諸君は申すに及ばず、前金切の御方々も此の際購讀料御拂込の上、本社の事業御援助被下度、伏て御願ひ申上ます。

伯剌西爾時報社
NOTICIAS DO BRAZIL
Caixa Postal, H
S. PAULO

●領事館の證明料が
一月一日から高くなる

本紙第一面の領事館『告示』にある通り來年一月一日から領事館の證明手數料が高くなる中にも本月既に取扱ひを開始した徵集延期願に添付すべき『在留證明』の如きは來年一月一日から受付くべきものを便宜上本月から取扱ひたるに過ぎざれば既に二ミルレイスを添へて出願せし者も此の際更に三ミルレイスの追加を納付するの義務ありとのことなれば領事館から催促を受くるまでもなく其の人々は自分から進んで追納するがよかるべし

●明日はクリスマス

クリスト敎のお祭として耶蘇降誕祭は其の最も意味深きものなるが其れは毎年十二月廿五日と定められ明日は其れに相當するを以て信者未信者を問はず此の日は靜肅に且つ業を休んで其の喜を共にするが良かるべし

●死魚海を埋む

イグアペに近きカナチア港附近は魚類に富む處として知られたるが去る十三日其海岸一面に各種魚類の死骸浮び出で住民を驚かしたり

此不思議なる現象は嘗つて此地に見ざる處にして從つて其原因は未だ不明なるも魚類が半死の狀態となりて水面に浮び來り間もなく死ぬ事及び死魚の體内に血液なく内臟腐敗せる事より推察して多分何か毒物に中りたるものならむと漁夫は語れりと

●アマチユア對ミカド
忘年野球試合

明後二十六日午後二時よりコンデ街下の廣場に於て聖市アマチユア野球團對ミカド運動倶樂部の野球大試合ある由にて兩團員は本年最終の腕を振ふべく大に意氣込み居れり

●熊坂氏の怪我殆ど全治　藤崎支店長熊坂清四郎氏の怪我は其の後經過益々良好にして昨今は殆ど全治するに至れりと

●高岡ドクトルの移轉　醫業繁昌の爲め從來の場所にては手狹を感ずることゝなり昨日ファグンデス街八番（Rua Fagundes No. 8）に移轉せられたり、電話番號は是まで通り『セントラル四壹八〇』なり

●森氏の慶事　前伯剌西爾移民組合伯國副支部長森英三氏夫人には去る十九日午後男子分娩母子共に健全なりとはお慶たし

●佐藤八郎氏　宛手紙が澤山溜つて居ます至急現住所御知らせ下さい

福島縣人菅野眞吾君に告ぐ

御申越の次第委細承知せり就ては種々打合せ致し度き儀あり至急本人の上京を望む善は急げ故時機を失せぬ樣注意ありたし

十一月六日

平　儀　祐

中山旅館

ルア、コンデ、サルゼーダス六九番
電話　セントラール四五五九番
中山忠太郎
Rua Conde de Sarzedas, 69
Tel, Central, 4559 S. Paulo

原籍福岡縣浮羽郡福富村大字福益

尋人　平川藤市

右之者徵兵の件に付き相談致し度之有候現住所知度し又本人の住所を御承知の方は乍御手數左記宛御一報願ひ上候

古賀源造
Villa Juquery, Est. Juquery
E. de S. Paulo

鹿兒島縣人

尋人　池田政助

（大正七年四月若狹丸渡航）

用事あり現住所至急御一報あれ

大正九年十二月

渡邊孝
Caixa Postal, 1082 S. Paulo

レヂストロ
植民地在留諸君

安くて好い品物を御買ひになりたければカザ、ダヴイデへ御出でなさい地區八十七番からバンブラル街道へ出ればすぐです、捨て賣り同樣の特別な安値で御需めに應じます但し凡て現金取引に願ひます

David Aby=Azar
Carapiranga

廣告

各位益々御清穆奉賀候陳者本店業務擴張左の通り營業仕候間倍舊の御引立伏而願上候

- 一、ベビーダス
- 一、農産物依托販賣
- 一、日本品、食料品、小間物、藥品、化粧品其他
- 一、神田醬油

岡島商店
Caixa Postal, 14
Est. C. Cezar
L. Sorocabana

廣告

原籍地　福岡縣嘉穗郡頴田村大字東佐與百九十番地
本松小次郎
明治卅三年五月二日生
同　家　滋賀縣栗田郡大石村大字富川四番屋敷
長　上田丑太郎
妻　上田ジユ
附隨者　竹内トシ

前記四名に對し夫々國元より所在搜査方當館に願出有之候に付同人等の現住所承知の向は早速當館へ通知せられ度し

大正九年十二月十八日
在サンパウロ
帝國總領事館

來れ!!!　足の猛者諸君

本クラブは兼ねての計畫なりし青年體育養成の目的を實現せんがため先づこれが第一歩として今回マラソン競走擧行仕可く候間大方の諸彥奮て御出場相成度候

競技　十キロメートル　六百メートル　四百メートル　二百メートル
場所　アクリマソン池畔
時間　大正十年一月二日午前八時
入賞者　十キロメートル、十着迄（三着迄の者には賞品の外メタル寄贈）其他は三着迄
申込所　Caixa, 1850, S. Paulo
又は　Rua C. de Sarzedas, 73
『運動部』と特筆下され度し
申込期日　十二月廿五日限り

尚詳細は右申込所に御照會下され度出場選手に定數も之有事に候へば御希望の諸彥は一日も早く御申込み下され度候

右廣告候也

大正九年十二月

ミカド倶樂部

父喜市儀病氣療養中の處藥石效無く死去仕候間此段生前辱知諸賢へ謹告仕候也

大正九年十二月十二日

長男　弘中賢吉
親　川口熊夫
　　建部甚平
戚　山岡久次郎
　　鈴岡岩助

御禮

先般父喜市儀死亡の際は御丁重なる御悼詞を賜はり尚送葬の節は遠路態々御會葬被下候御懇志千萬辱なく奉深謝候先は乍略儀紙上を以て御禮の御挨拶申述候也

大正九年十二月十三日

長男　弘中賢吉
親　川口熊夫
　　建部甚平
戚　山岡久次郎
　　鈴岡岩助

24 de Dezembro de 1920 NO. 168
Noticias do Brazil
大正九年十二月廿四日 金曜日 第百六十八號

長篇講談

条平内

第百十一回

作『何か僞名をして居るのかも知れん、マアお通し申せッ』其處で門人は鐵扇齋を案内して一室に通す、鐵扇齋は占めたりと、喜悦びながら悠然として差控へて居ると、稍あつて門人が出て參り○『ハイ、御修行者、最早晝飯時でございますゆゑ失禮ながら唯今粗飯を献じます』と、聞いて鐵扇齋は平『占めたッ』○『エッ』平『イヤ、なに此方の事だ、最うお構ひ下さるな、夫では甚だ恐れ入る併しごうせ序であるから酒を一升ばかり御所望いたす』○『へエ……』と門人は驚いて先生に此の事を云ふと 作『フム、初めて來た家で酒を出せなどゝは却々云へん言葉だ、面白い人物……マア厚くお待遇いたせッ』と早速鐵扇齋は遠慮なく大胡座を掻き、充分に酒を飲み飯を食ひ、腹を拵へて置いて平『イヤ大きに馳走でござつた、之れで四五日は大丈夫だ』と、呆れて居る門人を尻眼に掛け、勇氣凛々と待ち構へて居る、すると又も門人が出て參り○『ハイ、先生が御試合申すに依つて道場へお出下さい』平『フム腹減しに丁度好い時刻だ、左らば參らうさ、ノソ〳〵道場へ來たつて見ると、流石に大江戸の眞中に廣大なる道場を持つて居る鐵扇齋も驚いた其の廣くて構造の立派なる事は目を驚かすばかり、殊に正面に居並んで居る人物は、何れも威儀堂々として天下の豪傑らしい連中、鐵扇齋は心の中に平『アーム、刈谷三五郎の云つた豊臣の殘黨とは、或ひは此の連中かも知れない、何にもせよ泰平の世に穩かならん企をするとは不心得千萬だ、ヨシ一番荒膽を挫いで、彼等の陰謀を見現はして遣らう』と大膽不敵の鐵扇齋は、悠然として道場の眞唯中に立出ちでまする、此の時一段高き臺の上に控へましたる當道場の主人大矢野作左衛門はヅカ〳〵と夫れへ下りて來て 作『アイヤ、黑雲雷之助殿とやら、拙者大矢野作左衛門でござる、イザ御對手申さう』平『これは大矢野先生でござるか、先刻より御馳走に相成つて忝ない、然らばお試合申さう』作『シテ御貴殿は稲妻流とやら承まはりますが、得物は何をお持ちなさる』平『ナニ、某は此の持つて居る鐵扇で澤山だ』と云ふを聞いたる大矢野作左衛門は憤といたし 作『フム、彼の鐵扇……左樣な小さい……』平『如何にも、大は小を兼ると云ふ事があるから小も大を兼られんことはない、と云ふ所から編み出したる流義で、得物は小さいものを得といたして居る、サア參らう』と、鐵扇を構へて立ち上つた、大矢野作左衛門は胸中に怒りを爲し 作『已れッ、不埒な素浪人奴ッ』と、思ひながら手早く襷鉢卷充分に身仕度に及びて之も直神陰流の短かい木劒を持つて立ち現はれた、鐵扇齋は態と隙だらけの構を爲し、ヤア〳〵と氣合を掛けた、大矢野作左衛門はイデ一打ちと木劒を上段に振り被り、ヤッと同じく氣合を入れて一足前へ進み、凝つと鐵扇齋の構へを見て驚いた、約そ隙があると云ふのは、何處かあるから隙が知れるのだが、之れは何處も彼も全然隙だらけだ、サア名人だけに大矢野作左衛門は迷つて終つた 作『オヤッ、之れは何うも不思議だ京都今出川に吉岡又三郎兼房と云ふ名人があつて、此の人は元形附屋の職人で、糊篦を持つて繩を打ち落し〳〵天下の名人となつて、一流を編み出した人だ、吉岡兼房がヤッと構へると、身體は宛で隙だらけ、飛び込んで打たうとするとガツキと受ける、受けたが最後押しても押せず突いても突けず、之れを世に吉岡のソックイ附け糊篦の一本止と云ふが、或ひは左樣云ふ達人ではあるまいか、之れは迂濶に撃ち込む譯には行かない』と自分が腕前がある丈け餘計に大事を取つて氣を揉んで居る、鐵扇齋は可笑くつて堪らない 平『フム、容易に打ち込まない處を見ると、此奴少々腕があると見える、一つ此方から打ち込んで遣らう』と、エイッと正眼に構を變じて、ヤッと一聲打ち込んだ、對手も左るもの、ガッキと受け留め、夫れを手始めとして、突けば拂ひ、拂へば切り入り、上段下段と千變萬化の秘術を盡し木劒の先より火花を散さんばかりの渉り合に及び、約そ二十有餘合の闘に未だ何れとも勝負相附きません、鐵扇齋は面倒なりと、エイッと一聲平内流の氣合を掛けると共に、飛鳥の如く手元に躍り込み、ヤッとばかりに籠手を拂つた、此の早業に流石の大矢野作左衛門は、木劒取り落すと同時に、バッタリ背後に打つ倒れた、鐵扇齋は急ぎ作左衛門を助け起し 平『イヤ、何うも失禮いたした』すると大矢野作左衛門は漸々に起き上つて 作『之れは恐れ入つた、兎ても我々の及ぶ處ではござらぬ、何卒本名をお明し下されたい』と、云はれて鐵扇齋は莞爾と打ち笑ひ 平『ハイ、何を隱さう某は、条鐵扇齋長守と云へるものでござる』と、聞いた大矢野作左衛門始め居列ぶ面々は互ひに目と目を見合し 作『ナニ、貴殿が當時天下に名高き条大先生でござつたか、如何さま天晴御腕前と存じたが、左樣でございましたか、之れは失禮をいたした、シテ又条鐵扇齋殿ともあらう方が、何故あつて此の離れ島へお越しなされた』平『イヤ、實は面目次第もござらぬが云々斯樣々々で、圖らず此の島へ打ち上げられ申した、アハ、、、』と、一伍一什を物語る、大矢野作左衛門始め一同も共に笑を催し 作『ハ、、、、天下の豪傑も金なくてはお困りであつたらう、先づ別席へお越しあれ、色々お引合せ申す方もありまつた夜と共にお物語りをいたさう』と、夫より鐵扇齋は別室へ案内をせられ、暫らく待つて居ると、今度は奥の大廣間へ導かれた、平内は何心なく大廣間に來たつて見ると、遙かに左の方に十六七名の豪傑が居列んで居る、鐵扇齋は怯めず臆せず凝つと見渡すと第一番に控へたるは年頃十七八歳の品格高き一人の美少年

婦人欄

◉婦人運動に政黨が覺醒めた

内務省が婦人會を起す婦人自身が運動をはじめる、覺めよ〳〵といふ警鐘は婦人の耳はもとより有權者本位の政黨に迄響いてやつと婦人問題に頭を◉突込み かけて來た政友會では幹事長廣岡宇一郎氏がごつかりと据ゑ込んだ椅子から腰をあげて『特に私が婦人に理解のある譯でも無く婦人問題の研究家でもないが近代の傾向として婦人を度外視して世相を論ずることは出來ない婦人を蔑視してことを爲すの不可能なるを痛感する者である歐米では既に婦人に◉參政權 を與へた國もある内外の狀勢は婦人の地位を高からしめた覺醒せる婦人が多くなつたのも固よりである然し飜つて我が婦人の現狀を考へると慊らないものが多い如何にして是等の婦人を教育し啓發するか婦人の生活を如何にせば啓發し得るか私は先づ婦人を最も善く理解する者に接近するの必要を感じ教育家、評論家、政治家の◉諸方面 を考慮した末先づ新進の意見を求めることゝし漸次具體的考案を作る積りである彼の治安警察法も改正する必要があらう一般法律の改正も必要となつて來ると思ふ然し婦人にも種々の程度や階級がある其の時期と範圍の研究も必要である議會に對する婦人の運動にも聽かなければならぬ我々が初めて知つた頃の婦人問題から見ると此の頃は大分◉圓熟し て來た是れやがて廣く及ぼして差支なき第一歩とも解される婦人の感化力の偉大なるは時に男子も及ばない此の感化力を善用して漸次其の生活を向上することは喫緊事ではあるまいか』と語つた、氏は近く女流教育家や婦人思想家などゝ共に此の研究に携はる豫定で既に平塚雷鳥女史などに交渉と人選とを依託したといふ

衣食住に注意せよ

（つゞき）

きよ子

◆何も私は衣食住に注意なさいと云ふたからとて、此の物價の高いのに美い着物を着たり、良い家に住んだり、佳い食物を食べたりなさいと云ふのではありません、若し手許不如意で行りたくも行り得ないと云ふならば、行り得る程度に於て方法をつければ良いので、之は亦何程でも行り得る方法があるのであります。

◆例へば營養分を攝取します食物に於きましても、何も高いお金をかけて海岸市場から生魚を取寄せなくとも、お手製の野菜に放飼ひの鷄でも加へて調理しますれば、左程時間もかゝらず、且つお金もかゝりませんで、結局お美しい衛生的なお料理が出來るのでありますから、家の圍りの空地を利用して鷄や豚を飼ひ、又野菜や果樹を植ゑて之を適當に食して行けば可いのであります。

◆それに家屋も初めから二階建の瓦葺でなくても、第一建る場所を衛生的な高地にして、第二に其の家の周りを清潔にし、第三に屋内へ光線の通るやうにして置けば、之が結構衛生的で、彼の恐るべきマレータ媒介の蚊も乘ずる機がないのでありますから、唯だ目前のお金儲のみにあせらず、健康は吾々に取つての唯一無二の大資本なりとして、居住する家屋に今少し注意を拂つて欲しいのであります。

◆殊にお召物に至つては、町か都へでも出る場合ならば格別、然らざれば何も高いお金をかけて絹物を身に纏ふ必要もなく、亦流行を追ふの必要もありませんから、持合せの古い着物を小綺麗に洗濯して、見苦くない程度に仕立直して、伯人風に着れば可いので、何も日本から持つて來た着物だからとて、是れ見よがしに之を着用して伯人の嘲笑を招いたり又現在の境遇に添はぬ身形をして人の噴飯を買ふやうなことは斷じて爲ない方がよいのであります、結局衣食住共に必要と衛生とに適ふやうに注意鹽梅すれば可いのであります。

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 380
Rio de Janeiro

キリトリテ、テガミノ、オモテニ、ハラルベシ

郷里送金

一、日本金に引直相場は當分伯貨參ミル二百五十レースにつき日本金壹圓
二、日本内地郵便爲替料、書留料其他總て當店に於て負擔いたし即ち全く無手數料にて御郷里の受取人へ送り届け申上候
三、金子は現金封入、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶ほ横濱正金銀行勘定として Banco Commercial do Estado de São Paulo へ御拂込被下候ても差支無之候
四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下たく候

預金

日本貨定期預金利息	六ケ月以上	年六分
伯貨定期預金利息	六ケ月以上	年五分五厘
	壹ケ年以上	年六分
伯貨當座預金（小口）		年四分

◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

リオ、デ、ジヤネイロ
横濱正金銀行支店

ANTUNES DOS SANTOS & COMP.
AGENTES DAS COMPANHIAS
NIPPON YUSEN KAISHA : OSAKA SHOSEN KAISHA

大阪商船會社定期船
●シカゴ丸
一月中旬リオ寄港

日本郵船會社船
●土佐丸
一月十日頃ブエノスよりリオへ寄港

御用の方は左記の中何れかへ御照會ありたし

海外興業株式會社移民部
Rua Tamandaré, 127. S. Paulo
(Caixa Postal, 1082)

アンツーネス、ドス、サントス會社
Rua Libero Badaro 93, S. Paulo
(Caixa Postal 237)